

交流館の花壇づくりサポーターを大募集!!

市民活動交流館の花壇に季節の花をたくさん咲かせるお手伝いをお願いします。

- 募集期間：随時
- 第1回作業日：10月下旬予定（詳細は後日連絡します）
- 問合せ：36-0311（市民活動交流室/梶栗・木村）

むなかた市民学習ネットワーク

10月20日新学級スタート!

「フラワーアレンジメント」

～食卓やリビングを華やかに～

- 日時：第3水曜 13:30～15:30
- 場所：市民活動交流館（メイトム宗像）
- 学習料：400円/回
- 材料代：1400円程度/回
- 問合せ 36-3721（事務局）

「あったかママすぽっと」開催のお知らせ

- 日時：①10月24日（日）②11月1日（月）各10時～正午
- 講師：県発達支援センターから（予定）
- 会場：市民活動交流館（メイトム宗像）和室
- 参加費：100円 ■定員 30名
- 対象：発達障がいに関心のある市民 子ども同伴可（託児はありません）
- 問合せ：32-2331（高原）

館長だより

「秋を深める」、交流館ニュース10月号のテーマです。‘そりゃ酒やろ’と即反応してしまいました。

「白玉の歯に染みとおる秋の夜の、酒は静かに飲むべかりけり。」

酒好きにとっては、なんともロマンチックに響く言葉でしょう。月とススキと和服の美人、縁側で杯を傾けながら一献、とつい夢から醒めず。

現実にはさにあらず。女房から「たまには休肝日をつくら」と口うるさく言われる日々ですが、「酒なくて何の己が桜かな。」と、応戦することに決めています。

昨今は、人間関係が希薄になっています。良好な人間関係を形成する最高の手段は、「酒」と信じて疑いません。『日本のすばらしい文化?』だと、酒の肩を持ってしまいます。酒を旨く飲むための方法ですが、まず体を動かし、汗をかくことを心がけています。それともう一つ、自分でつまみをつくれればと、交流館での男性料理教室で勉強中です。

なにはともあれ、旨い酒を飲みながら、心穏やかに「秋の深まり」を味わいたいものです。（立石）

「交流館ニュース」は、常時、皆さんからの情報を募集!! グループ紹介などにも是非ご利用下さい。

■送信先 m-c-forum@mail.707.to
「むなかた市民フォーラム 情報係」迄

「むなかた市民フォーラム」から

市民活動団体のネットワークをつくろう!!

分野別（子育て・青少年育成/健康福祉/環境）の「つなぐれ広場」が9月からスタートしました。情報を共有しながら交流を深めています。1月には全分野の交流会も予定しています。参加無料。お気軽にご参加ください。

◆健康福祉分野の「つなぐれ広場」
10月18日（月）10～12時
市民活動交流館 健診室

◆環境分野の「つなぐれ広場」
10月23日（土）14～16時
市民活動交流館 健診室

9/18 つなぐれ広場（子育て）の様子→

★ポラ連の団体紹介★

お元気ですか!! 浜ゆう弁当です
「浜ゆうの会」

平成元年に岬地区では初めての女性の民生委員さんが誕生。それを機に「独居老人への声かけ」から、手作りの弁当の配布へとつながりました。会員数は16人で平均年齢は70歳を超えていて、サービスを受ける側に居ながら、自らがボランティアとして頑張っている人もいます。毎月第一木曜日の岬公民館の調理室は、昔の美人で賑わっています。料理の講習も兼ねたような旬の地元の魚や野菜と愛情が詰められた弁当も11時過ぎには配食先へ。「今から配達へ行ってきました」

今、「スモールオフィス」の中では...
「どうだちはーひまわり」です
《スモールオフィス...市民活動団体専用の、有料貸し出し事務所スペースです。7つの団体が入居中》
宗像市在宅介護者の会「ひまわり」は、平成14年に発会し、介護家族のリフレッシュや勉強会など、互助的な活動を行っています。会の活動中、話題となる「介護の悩みや不安、心配事、やり場の無い思い」を本音で話せる場や機会が少ないとの思いが募り、協働化提案事業により相談室活動を始めました。スモールオフィスで第1・3木曜日に介護相談室を開いて一年半になります。介護経験者が相談者の介護状況をじっくりと聞き、問題点を捜し、介護の負担、心の負担が少しでも軽くなるようにこの願いで対応しています。一緒に知恵を出し合います。当事者同志、支え合います。まずはお電話下さい。☎(36)22223 ひまわり介護相談室



(↑スモールオフィスでミーティング中)

交流館ニュース

2010. 10月号

Vol. 07

発行 ■宗像市市民活動交流館（メイトム宗像）
住所 ■〒811-3437 福岡県宗像市久原180
電話 ■0940(36)0311 FAX ■0940(37)4101
Eメール ■meitomu@city.munakata.fukuoka.jp
URL ■http://kouryuukan.com

編集 ■むなかた市民フォーラム

今年の「人まち」事業 紹介... こんな団体も!

元気なひとづくりとまちづくりを応援する「人づくりでまちづくり事業補助金」。今年度新しく採択を受けてスタートした団体を紹介しています。今回は子どもたちを応援する団体です。



↓合同ミーティングで抱負を語る

NPO法人 コラボむなかた

「練習した成果を見て欲しいが発表の場がない」、「舞台のノウハウを教えて欲しい」etc...。コラボむなかたは音楽・演劇・舞踊・ダンスなど文化芸術の場面で人と人をつなぐ架け橋となり、活動を応援しています。地域が元気になる！人々が集い、幸せな気持ちになることが私達のやりがいです。来年2月27日の子ども芸術祭には、姉妹都市金海市のダンス団体を迎え、宗像の青少年との交流を図る準備を進めています。今後は合唱団体同士の交流、金海市の訪問を計画し、姉妹都市提携20周年記念事業へとつないでいく予定です。また、一緒に活動できる仲間をもてています。眠れるあなたの才能を活かしてみませんか？



↑金海市の文化院での見学風景

あったかママすぽっと

あったかママすぽっとでは、発達障がいという見た目ではわかりにくい障がいがある子の保護者が中心となって、ざっくばらんに語り合える居場所づくりとして、座談会を開催してきました。見た目ではわかりにくい障がいゆえに、わがまま・しつけが悪い、などの誤解を受けることも少なくありません。しかし、その子に合った環境を整えてあげること、社会性を身に付けていくことも出来るのです。違っていて当たり前。子どもたちのキラリをどんどん輝かせたい！そんな願いをこめて活動しています。月に一回程度の開催ですが、関心のある方、是非一緒にお話しませんか？（「人まち」事業のご案内を裏面に掲載しています）

宗像少年会議所

宗像少年会議所は、これまで青年会議所の支援で活動を行ってきましたが、7年目となる今年から、大学生8人が中心になって企画・準備を行いながら、高校生や中学生の52人で活動を行っています。今年はいのちをテーマに、食のありがたさや親に感謝できる心を養い、「いただきます」「ご馳走様」の言葉の意を体験を通して学んでいます。楽しく地域の人たちとのふれあいを大切にしながら、かけがえのない経験を積むことで、自ら考え、自ら行動できる心構えを身につけていき、将来は宗像のまちづくりを担っていくことが目標です。



↑あったかママすぽっと座談会の様子